

〈新型コロナウイルス感染症について〉

南部保健所管内では、新型コロナウイルス感染症が前週より増加し、定点あたり27.60となっています。
 新型コロナウイルス感染症は、令和5年5月8日から『5類感染症』に位置づけられましたが、体調に変化(頭痛、咽頭痛、発熱、倦怠感等)を感じた場合は、早めにかかりつけ医や外来対応医療機関を受診してください。

※重症熱性血小板減少症候群(SFTS)が、大分県においても継続して患者の発生が報告されています。
 主にウイルスを保有しているマダニに刺されることにより感染するダニ媒介感染症です。発熱、消化器症状(嘔気、嘔吐、腹痛、下痢、下血)、腹痛、筋肉痛、神経症状、リンパ節腫脹、出血症状などを伴う場合もあります。マダニからSFTSウイルスに感染しないようにするためには刺されないように気をつけることが重要です。草むらや藪など、マダニが多く生息する場所に入る場合には、長袖・長ズボン、足を完全に覆う靴、帽子、手袋を着用し、首にタオルを巻く等、肌の露出を少なくすることが大事です。

今後の感染予防・感染拡大防止に向けた注意喚起「4つのお願い」

1. 「基本的な感染対策」で感染予防！
 室内の換気、手洗いの励行、咳エチケット、場面に応じたマスク着用など
2. 「ワクチン接種」で重症化予防！
 高齢者や基礎疾患のある方は、特に接種をおすすめします。
3. 「体調おかしいな？」は休んで感染の拡大防止！
 少しでも体調に異変を感じたら、ちゅうちょせず休みましょう。コロナは5日間、外出を控え療養を。
4. 解熱剤等の常備薬を準備！
 体調不良時の療養に備え、早めに準備しておきましょう

体調に変化を感じた場合は、早めにかかりつけ医や外来対応医療機関を受診してください。

新型コロナウイルス感染症対策の詳細は県庁ホームページをご覧ください。
<https://www.pref.oita.jp/site/covid19-oita/> 南部保健所(0972-22-0562)

感染症発生動向調査の結果(南部保健所管内)

《定点報告》 令和6年第29週(7月15日～7月21日) 《全数報告》

	インフルエンザ			C O V I D - 1 9	RSウイルス	咽頭結膜熱(プール熱)	A群溶血性球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑(リンゴ病)	突発性発疹	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	マイコプラズマ肺炎	麻疹	麻疹(はしか)	百日咳
	A型	B型	不明															
0歳				0.80	1.33													
1～3歳				1.60	1.00					2.33		0.33	1.33					
4～6歳				0.40	0.67	1.00	0.67	0.33							0.33			
7～9歳				1.00		1.67		0.67										
10～14歳				3.20			0.33	1.00										
15～19歳				3.40														
20歳以上				17.20		0.33		0.67							0.33			
計				27.60	3.00	3.00	1.00	2.67		2.33		0.33	1.33		0.67			
70歳以上(再掲)				4.40														
前週				25.20	2.67	2.33	4.33	3.00		2.00			1.33		0.33			

警告レベル 注意報レベル

※感染症発生動向調査について

○感染症については、原則医師からの報告により全数を把握していますが、インフルエンザなどの特定の疾病については、指定された医療機関(定点)からの報告で発生状況を把握しています。(定点医療機関数 インフルエンザ5箇所、小児科3箇所)(ここにあげた数値は、1定点あたりの平均の患者数となります。)

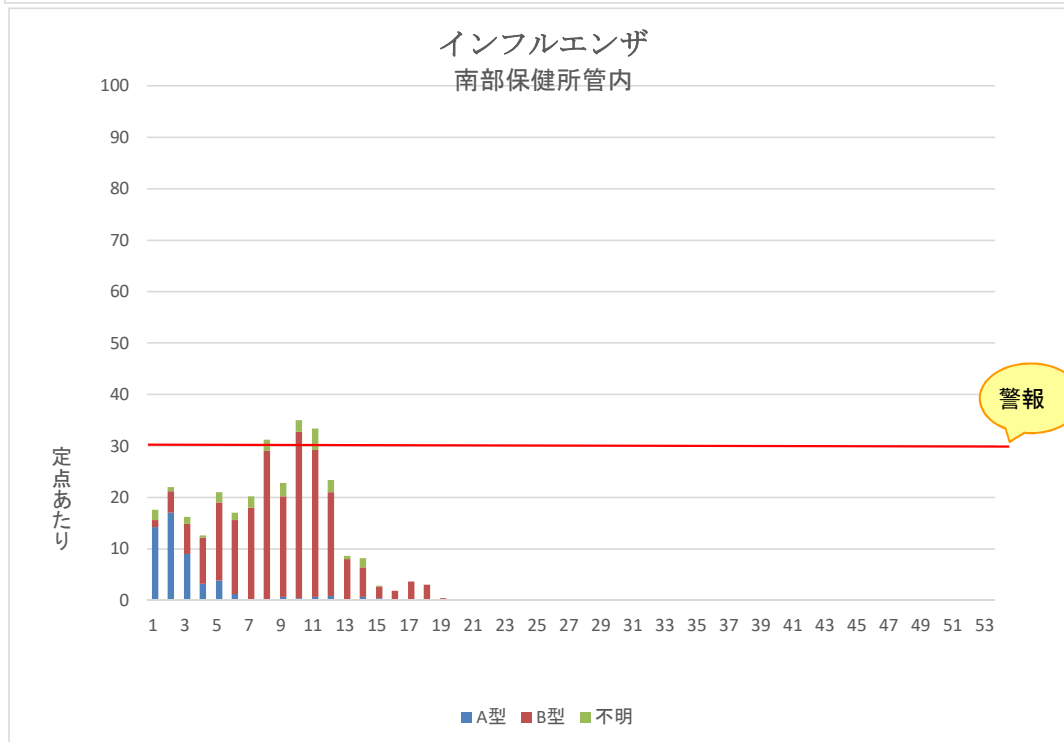
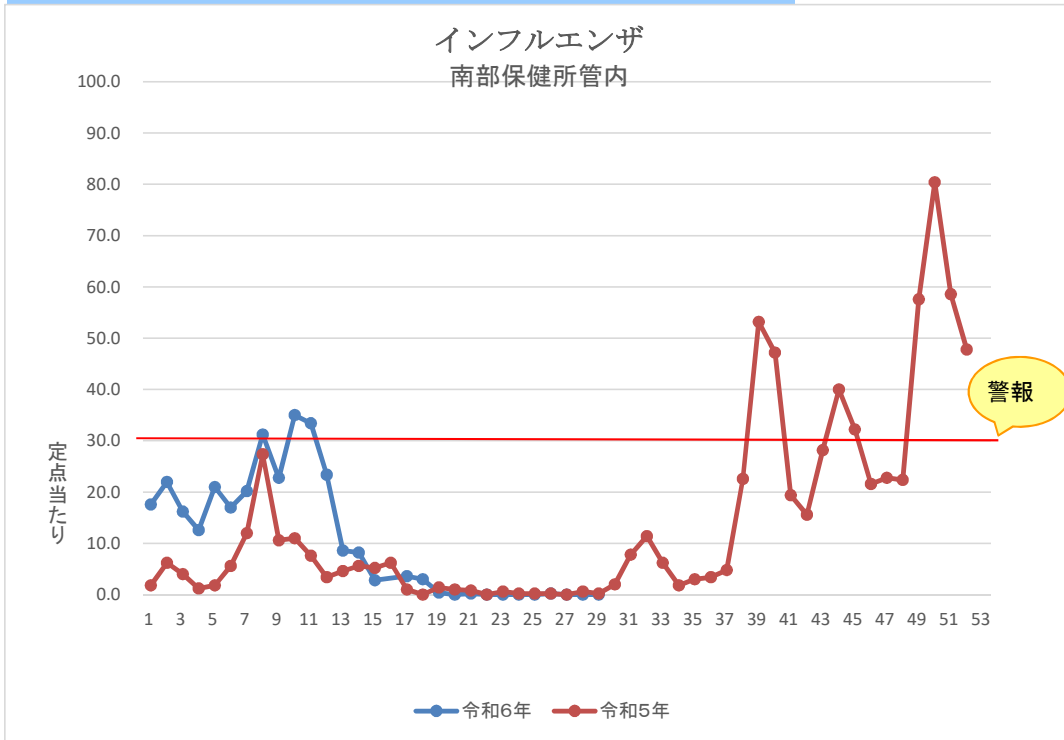
○警告レベルは大きな流行が発生または継続していると疑われることを指します。注意報レベルは、流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性が高いことを、流行の発生後であれば流行が継続していると疑われることを指します。

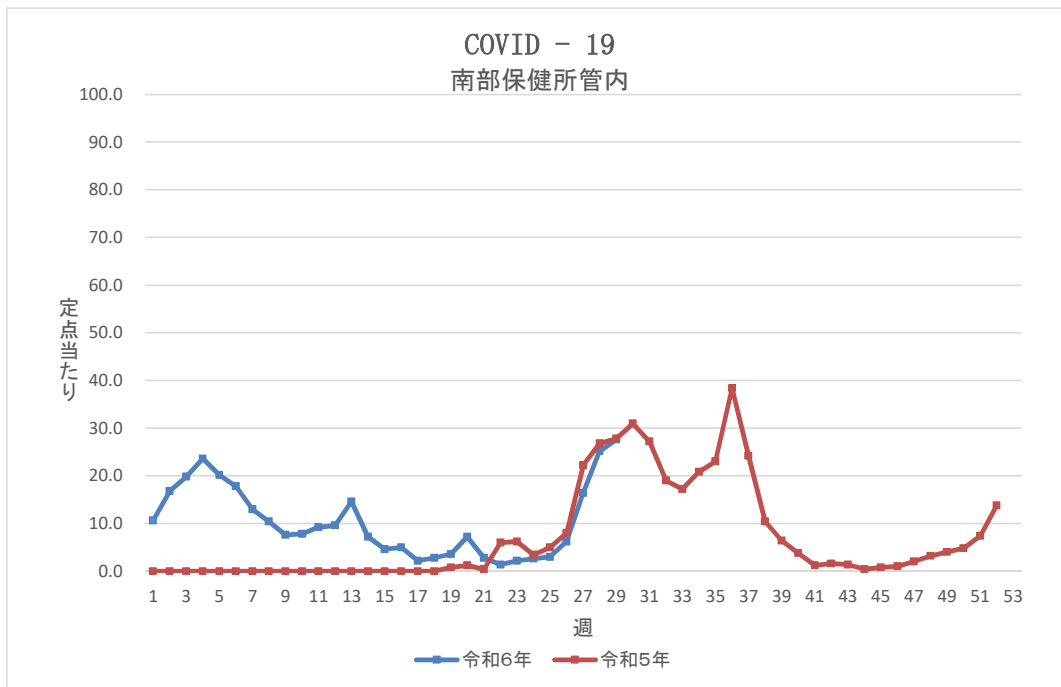
掲載内容について、不明な点がある場合は、下記へお問い合わせください
 大分県南部保健所 電話 0972-22-0562 Eメール a12085@pref.oita.lg.jp
 FAX 0972-25-0206

新型コロナウイルス感染症の定点報告結果

週	期間			報告数	定点あたり
	1/1	～	1/7		
1	1/1	～	1/7	53	10.60
2	1/8	～	1/14	84	16.80
3	1/15	～	1/21	99	19.80
4	1/22	～	1/28	118	23.60
5	1/29	～	2/4	101	20.20
6	2/5	～	2/11	85	17.00
7	2/12	～	2/18	65	13.00
8	2/19	～	2/25	52	10.40
9	2/26	～	3/4	38	7.60
10	3/5	～	3/11	39	7.80
11	3/12	～	3/18	46	9.20
12	3/19	～	3/25	48	9.60
13	3/26	～	4/1	73	14.60
14	4/2	～	4/8	16	3.20
15	4/9	～	4/15	23	4.60
16	4/16	～	4/22	25	5.00
17	4/23	～	4/29	11	2.20
18	4/30	～	5/6	14	2.80
19	5/7	～	5/13	18	3.60
20	5/14	～	5/20	36	7.20
21	5/21	～	5/27	14	2.80
22	5/28	～	6/3	7	1.40
23	6/4	～	6/10	11	2.20
24	6/11	～	6/17	13	2.60
25	6/18	～	6/24	15	3.00
26	6/25	～	7/1	31	6.20
27	7/2	～	7/8	82	16.40
28	7/9	～	7/15	126	25.20
29	7/16	～	7/22	138	27.60
30	7/23	～	7/29		
31	7/30	～	8/5		
32	8/6	～	8/12		
33	8/13	～	8/19		
34	8/20	～	8/26		

グラフで見る佐伯地域の感染症発生状況





疾患ごとの警報・注意報の基準値は以下のとおりです。

疾病	警報レベル		注意報レベル
	開始基準値	終息基準値	基準値
インフルエンザ	30.0	10.0	10.0
咽頭結膜熱	3.0	1.0	—
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.0	4.0	—
感染性胃腸炎	20.0	12.0	—
水痘	2.0	1.0	1.0
手足口病	5.0	2.0	—
伝染性紅斑	2.0	1.0	—
百日咳	1.0	0.1	—
ヘルパンギーナ	6.0	2.0	—
流行性耳下腺炎	6.0	2.0	3.0
急性出血性結膜炎	1.0	0.1	—
流行性角結膜炎	8.0	4.0	—

なお、基準値はすべて定点当たりの値です。また注意報の数字が入っていないものは、注意報の対象外という意味です。